

## ◆ NAB Show 2026 出展概要

### 展示会情報

株式会社朋栄は、米国ラスベガスで開催される「NAB Show 2026」(全米放送機器展)に、革新的なAIソリューションと最新製品を展示するインタラクティブなキオスク端末を用いて出展いたします。

### 開催概要

- \* 会期: 2026年4月19日(日)～22日(水)
- \* 会場: ラスベガス・コンベンション・センター(LVCC)
- \* ブース番号: セントラルホール C4920
- \* 主催: 全米放送事業者協会

### 展示内容

株式会社朋栄(代表取締役社長:清原克明、本社:東京都渋谷区)は、従来のハードウェア展示に代わり、キオスク端末を活用したインタラクティブな展示方式を導入いたします。これにより、ソフトウェアデファインド製品やAIソリューションを含む幅広い製品ラインアップの機能情報、デモ動画、GUI等に、タッチスクリーンで容易にアクセス可能です。また、スペインのAlfalite社製LEDウォールをブース内に設置し、没入感のある映像を通して、朋栄の最新製品および今後の事業展開についてご紹介いたします。

本出展では、特に注目を集めるソフトウェアデファインド製品とAIソリューションを活用したライブ制作ワークフローに重点を置いて展示いたします。9:16のリアルタイム自動クロップやトラッキングを実現するAIツールによる運用コスト削減、AIを活用したビジュアルベースのミキシング、システム構成図の自動生成機能等により、制作現場の運用効率の劇的な向上を実現するソリューションを提案いたします。

### 関連イベント

- \* カンファレンス「FOR-A Connect」
- \* 日時: 2026年4月18日(土) 16時～
- \* 会場: LVCC ウェストホール(W220-W221)
- \* 内容: 朋栄の新たなソリューション発表、業界リーダーによるユースケース共有
- \* パネルセッション「AIを活用したソフトウェアデファインド技術が放送業務にもたらす柔軟性」
- \* 日時: 2026年4月21日(火) 11時30分～
- \* 会場: LVCC ノースホール(N261)
- \* モデレーター: FOR-A America 社長兼 COO 兼村聡

### 主な紹介製品

株式会社朋栄は、NAB Show 2026において、革新的なAIソリューションとソフトウェアデファインド製品を中心に、放送業界における課題解決に向けた先進的な技術をご紹介いたします。

#### ■機能統合型ライブ制作ソリューション『FOR-A IMPULSE®』

高速なGPU処理能力を備えたサーバー上に、プロセッサ、マルチビューワー、ビデオスイッチャー、オーディオミキサーなど放送に必要な機能をソフトウェア化し、一つの筐体に集約することで「ステーション・イン・ア・ボックス」のコンセプトを具現化したソリューション製品です。直感的なWeb GUI「Graph Editor」により、必要な機能を組み合わせた「パイプライン」の構築が可能です。さら



に今後は、ミックスやエフェクトを視覚的に作成すると同時にシステム構成図を自動生成するAIガイダンス機能、クラウド運用、ハイブリッドワークフローへの対応も予定しています。

#### ■直感的オンデバイスAIソリューション『viztrick AiDi』

膨大なデータ学習に基づくオンデバイスAIにより、オフライン環境でも顔認識や軌道表示などをリアルタイムで処理可能なAIソリューションです。

#### ●GoVertical! AiDi

モバイル端末への即時配信に向けた9:16の自動クロップ機能やオブジェクト追跡機能を備え、スポーツ中継やカンファレンスなど幅広いイベント制作をサポートします。

#### ■12G-SDI対応ビデオスイッチャー『HVS-Q12』

ソフトウェアアップグレードにより12G-SDIに対応可能なビデオスイッチャーです。MELite™テクノロジーにより、2M/E構成でありながら3M/E相当のパフォーマンスを発揮します。コンパクトな4RUサイズ筐体に、NDI®およびDante®オーディオをサポートするインターフェースをオプション搭載でき、HD/3Gモードで最大60入力32出力に対応します。

#### ■マルチチャンネルプロセッサ『FA-1616』

多彩なインターフェースとソフトウェアデファインドによる拡張性の高さで、放送や映像制作、イベントなどの現場で活躍しているマルチチャンネルプロセッサFA-1616がバージョンアップ。新たに加わったJPEG XS対応やイベントデータのSave&Load機能などをご紹介します。

#### ■ソフトウェアベーススイッチャー『MixBoard』※参考出展

ClassXの先進機能を搭載し、無制限のレイヤーで複雑なコンポジションを作成できるオーディオ/ビデオスイッチャーです。プロ仕様の2D/3Dトランジションエフェクトを使用し、カメラやマルチメディアソース間の切り替えをスムーズに行えます。さまざまなビデオフォーマットのプレイバック、メディアファイルへのアクセス、URL、そしてライブコンテンツをサポートする「メディアエンジン」や、高度な制御が可能な「コンポジター」を備え、ライブイベントやハイブリッド制作環境に最適です。今回の展示では、新機能のPTZカメラコントロールや高度なGPUアクセラレーション対応マルチビューについてもご紹介いたします。

このほか、マルチチャンネルメディアサーバー『Insight』など幅広い製品ラインアップをキオスク端末にてご紹介いたします。



## ◆ゼンハイザージャパン：ベストックオーディオと共同で全国7都市を巡るロードショー「Bestec Experience 2026」を開催

### 1.2GHz帯に対応した最新のワイヤレスマイクロフォンシステム「EW-DX」を展示

ゼンハイザージャパン株式会社（代表取締役：宮脇 精一）は、ベストックオーディオ株式会社（代表取締役：森 久洋）と共同で、全国7都市を巡るロードショー「Bestec Experience 2026」を開催します。本ロードショーでは、ライブ音響関係者向けに、最新のプロオーディオ機器の試聴やハンズオン体験、プロダクトスペシャリストによる個別Q & Aを実施します。ゼンハイザージャパンからは、1.2 GHz帯に対応した「EW-DX」のハンズオン体験およびセミナーを実施します。

#### <「Bestec Experience 2026」開催概要>

##### ■日時・会場

- ・4月20日（月）、4月21日（火）：名古屋 ウィンクあいち（CONNECT2026内）
- ・6月2日（火）：札幌 札幌文化芸術交流センター SCARTS クリエイティブスタジオ
- ・6月9日（火）：東京 北とぴあ
- ・6月11日（木）：金沢 金沢市文化ホール
- ・6月16日（火）：福岡 福岡県立ももち文化センター
- ・6月17日（水）：広島 広島市南区民文化センター
- ・7月1日（水）、7月2日（木）：大阪 グランキューブ大阪（サウンドフェスタ 2026内）

##### ■参加方法

- ・下記公式サイトより事前申込制（入場無料）

[https://www.bestecaudio.com/2026\\_baexp26](https://www.bestecaudio.com/2026_baexp26)



※大阪会場（グランキューブ大阪 / サウンドフェスタ 2026内）は事前申込不要。どなたでもご自由にご参加いただけます。

#### <「EW-DX」について>

現場で実績を積んできたEW-DXシリーズに、待望の1.2GHz帯対応モデルが加わります。EW-DXは、ゼンハイザーが長年にわたり培ってきた無線技術と音響設計のノウハウを結集し、プロフェッショナルの現場におけるワークフローを簡素化するデジタルUHFワイヤレスマイクロフォンシステムです。2チャンネルのハーフ

ラックモデルと4チャンネルのフルラックモデルをはじめ、複数のレシーバー構成を備え、用途や環境に応じて柔軟に選択できます。Dante® ネットワークオーディオ対応、AES-256 暗号化、PoE 給電およびイーサネット制御ポートなど、最新のネットワーク環境に適合した設計により、安全かつ効率的なシステム運用を実現します。



デジタルワイヤレスマイクロフォンの包括的なポートフォリオを備える「Evolution Wireless Digital EW-DX」

#### ベストックオーディオについて

- ・会社名：ベストックオーディオ株式会社（英語表記 Bestec Audio Inc.）
- ・本社所在地：東京都世田谷区給田 3-33-9
- ・代表取締役：森 久洋
- ・業務内容：業務用音響機器の輸入販売および技術サポート業務
- ・公式ホームページ：<https://www.bestecaudio.com/>

#### ゼンハイザーブランドについて - オーディオの未来を築き続けて80年超

オーディオと共に生きるゼンハイザー。人々の心に変化をもたらすオーディオ製品を生み出したという情熱が私たちの原動力です。この情熱を通じて、当社は世界最大クラスのステージから静寂なりスニングルームに至る、さまざまな場所にオーディオソリューションを届けてきました。そして、単なる良質なサウンドだけではなく、忠実なサウンドを実現するブランドとして確立しています。創業した1945年から、Sennheiserはオーディオの未来を創ることを使命とし、カスタマーに独自のサウンド体験を提供し続けてきました。

Sennheiser electronic SE & Co. KGはマイク、会議システム、ストリーミング技術、モニタリングシステムなどの様々なプロオーディオ事業を展開しながら、ヘッドホン・イヤホン、サウンドバー、スピーチ・エンハンスヒアラブルデバイスなどの一般消費者向け事業をSonova Holding AGへのブランドライセンス事業で展開しています。

[www.sennheiser.com](http://www.sennheiser.com)

[www.sennheiser-hearing.com](http://www.sennheiser-hearing.com)

最新ストーリー

#### ゼンハイザーグループ、NAB 2026にて最新のイマーシブオーディオソリューションおよびワイヤレス技術を展示

2026年4月10日